

令和8年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

令和7年11月7日

上場会社名 栗林商船株式会社 上場取引所

コード番号 9171

表 者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 栗林 宏吉

配当支払開始予定日

URL https://www.kuribayashishosen.com/

決算補足説明資料作成の有無

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営管理本部長 (氏名) 栗林 広行

(TEL) 03-5203-7982

半期報告書提出予定日

令和7年11月7日 :有

決算説明会開催の有無

: 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和8年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(令和7年4月1日~令和7年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
8年3月期中間期	26, 961	1. 3	1, 405	0.6	1, 816	12. 8	1, 807	84. 4
7年3月期中間期	26, 618	9.8	1, 398	129. 1	1, 610	87. 5	979	86. 1

(注) 包括利益 8年3月期中間期 3,664百万円(73.6%) 7年3月期中間期 2,110百万円(△5.3%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
8年3月期中間期	145. 08	_
7年3月期中間期	77. 48	_

(2) 連結財政状態

1 / 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				
	総資産		純資産	自己資本比率
		百万円	百万円	%
8年3月期中間期		84, 575	36, 869	39. 0
7年3月期		80, 273	33, 716	37. 4
(参考) 白己沓木	8年3日期山間期 :	32 958百万円	7年3日	卸 29 992百万円

8年3月期中間期 32,958百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭		
7年3月期	_	0.00	_	25. 00	25. 00		
8年3月期	_	0.00					
8年3月期(予想)			_	25. 00	25. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和8年3月期の連結業績予想(令和7年4月1日~令和8年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

			経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		当期純利益
1 3	百万円 2 517	% ∧7.0	百万円 3 151	% ∧4 6	百万円 3 792	% 88 3	円 銭 304, 41
	1. 3	1. 3 2, 517	1. 3 2, 517 △7. 0	1. 3 2, 517 \triangle 7. 0 3, 151	1. 3 2, 517 \triangle 7. 0 3, 151 \triangle 4. 6	1. 3 2, 517 \triangle 7. 0 3, 151 \triangle 4. 6 3, 792	1. 3 2, 517 \triangle 7. 0 3, 151 \triangle 4. 6 3, 792 88. 3

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 :

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1社(社名)株式会社鈴木商店 、除外 —社(社名)—

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

8年3月期中間期	12, 739, 696株	7年3月期	12, 739, 696株
8年3月期中間期	386, 651株	7年3月期	269, 451株
8年3月期中間期	12, 456, 759株	7年3月期中間期	12, 646, 771株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業 績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当た っての注意事項等については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報 に関する説明」をご覧ください。